

Q. グラント郡との交流事業は

A. 学生交流を行う予定



おかしまつよし

岡島剛 議員

Okajima Tsuyoshi

12月定例会

討議

審議結果

委員会視察

一般質問

令和元年9月27日から10月4日まで、米国ワシントン州グラント郡やシアトルなどを、服部町長をはじめ6名で視察した。

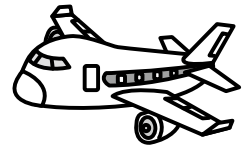
また、11月14日に北海道久遠郡せたな町と友好交流都市協定の締結を行った。

Q グラント郡の視察をされた町長の感想は。

A 町長 渡航の目的は、先方から昨年2回提案いただいた「姉妹提携」と「中学生の交流」についてトップ会談を行うことであった。

中学生の訪問の際、スペースエットの関連施設、シアトルの航空博物館「ミュージアム・オブ・フライト」やエベレットの「ボーイングの世界最大級の航空機製造工場」に、本町事業の協力を申し入れ、快諾をいただいた。

グラント郡とは令和元年12月16日に姉妹提携の「覚書」締結を行う。



Q この姉妹提携により、どのような交流事業を行うのか。

A 総務部長 ワシントン州グラント郡と姉妹提携し、学生交流事業を行う。夏休み期間中に、本町とグラント郡、それぞれの学生の受け入れと送り出しを行う予定で、双方にとって、次世代を担う人材の貴重な教育、育成の機会に役立てていく。

Q 豊山町商工会を絡めた産業のほか、スポーツや文化の交流も行ってみてはどうか。

A 総務部長 まずは、学生の交流事業をしつかり進め、産業、スポーツや文化の交流の機運が町民レベルに発展できるよう努める。

Q 明治28年に豊山町出身者が集団入植し形成された愛知自治会が存続している、せたな町とは、どのような交流事業を行うのか。

A 総務部長 本町とせたな町、双方にとって有益であり、お互いの強みを活かした、末永い友好交流となるよう、具体的な内容は協議を行う。

Q 県営名古屋空港からの就航先との友好交流都市の締結はどうか。

A 総務部長 東根市とは、さくらんぼの種飛ばし大会の開催から、交流へ発展した。

県営名古屋空港の就航先との交流は、空港の利用促進の面からも有意義であるが、人や文化の交流の結果、友好都市の締結につながっていくばと考える。



▲これからの国際交流に期待